

「認知症家族介護者の集い・耶馬溪」を開催しました。

「認知症家族介護者の集い」とは在宅で介護されている方々が集まり、同じ悩みを持つ仲間として、介護の大変さ、辛さ、介護中での工夫等を話す場や、改めて認知症について学習する場のことで中津市地域包括支援センター社協が行っている事業です。

3/8（火）耶馬溪地区橋本公民館にて8名の介護者の方や包括支援センター職員、居宅介護支援事業所職員合計15名の参加があり、グループホームあんず施設長植村忠司氏を講師に迎え、認知症の人への対応法についての話や介護者からの相談会があり、皆で昼食をとりながら和やかな雰囲気で行われました。

集いを通して介護者のストレス解消や仲間とつながり、仲間と共に「また、明日から介護に頑張ろう」という気持ちを持っていただくことができれば幸いです。

「認知症家族介護者の集い」は今後も旧下毛地区で開催する予定ですのでご希望がありましたら最寄りの中津市包括支援センター社協までご連絡ください。



グループホームあんず
植村施設長

